

(裁決) 行決 覽回 後		連 帶		決 行 指 定		次 官		決 裁 指 定		三 年		保 存 期 限	
長(部)局		長(部)局		大 臣		政 務 次 官		政 務 次 官		件 名		番 受 號 領	
		整 備		禾 世						南方相互輸送運賃率ニ關スル件		陸軍受第九六三號	
長 課		長 課		長局務主 官副級高 官與參		長課務主 官房主計 主務副官		書記官				起元應(課名)	
		建 交 主 藥 通 計		長課務主 官房主計 主務副官		書記官						南方軍政總監部	
				房官臣大 課局務主		了結領受 出提領受 號番							
				昭 和 昭 和 昭 和 昭 和		年 年 年 年							
				日 日 日 日								亞監第一八〇號	

政務官 書記官 同付(決行前)

(決行後)

審案 筆記者

陸 軍

陸軍密電案

次官ヨリ南ノ軍軍政總監ヘ電報

南政電第二八六號返

(五〇錢)

バレンバン昭南石炭十一圓ヲ十三圓ニ訂正スルノ外ハ貴見通り實施差支ヘナシ



陸軍省
一三三

昭和拾七年拾月拾貳日

0835

0834

高

調五后三二一

田覽

陸軍省第九八三三號

陸軍省 (承糧課)

南支

次

南才相互輸送

八月乃至七月ノ配船実績ニ基キ(荷
 役ノ実績一日平均五〇。飛ナルモ將來
 期南ノ入以ヤレ七。盤谷八。等平均
 又之ニ改善セラレ前記積量実績重量

首課ニ於テ付処理想度

監査課 申中

交通課

交通課 申中

九月十日

建築課

貴課ニ於テ外理ノ事

陸軍省
17 9 21
監査課

0835

0834

二四五

ハ五月乃至七月ノ配船実績ニ基キ(荷
 役ノ実績一日平均五。飛ナルモ將末
 昭南ノ入以ヤレ。盤谷八。等平均
 之。改善セラレ前記積量実績重量

運賃率(小型船ヲ除ク)
 宛 南方軍軍政總監

報 九 大 五 五
 第三八號

昭和十七年九月

陸軍部
 17.9.7
 本糧

17.9.9

港ノ大ロヨパーセントハ八〇。トパーセントニ改
 善セラルルモ速クハ節ハ改善困難ナル
 見込ナリ) 費費計算(重量五千噸型
 トシ内地公定傭船料七、四〇圓石炭
 飛四五圓二三飛及五飛消費、養門
 水飛二圓五飛使用ス佛印泰ノ公定一
 圓七〇圓(占領地五〇圓)積揚ゲノ船
 内ノ夫賃及解賃約五圓(盤谷ハ一
 五圓)雜費重量飛月〇、四〇(保険

割増ナシ)ニ依リ蘭貢一昭南米一
 五圓(ハレンバン)一昭南石炭二五圓
 (戦前一九二五「ギルダ」スラバヤ一昭
 南砂糖一五圓(戦前二三、四、年)盤
 谷一昭南米一六圓 鴻基一昭南石炭
 一六圓其ノ他之ニ準シ定メ度ニ付南方
 交通陸軍處理要領附録第四ノ十
 六ハニ依リ認可セラレ度申請ス
 右ハ詳細調査ノ上現況ニ即シ止ムヲ得

ガ
ル
モ
ノ
ト
認
メ
ラ
ル
ル
ニ
付
至
急
認
可
セ
ラ
レ

度

尚
油
及
雜
貨
ニ
就
テ
ハ
息
ツ
テ
上
申
ス
尚
將

来
ノ
債
率
ハ
海
運
政
策
等
ト
睨
ミ
合
セ

改
訂
ス
ル
ヲ
要
ス
ベ
キ
モ
取
敢
ズ
右
ニ
依
リ

決
定
致
度
ニ
付
念
ノ
爲

忍